

キャリア教育実践記録（1年生）

令和3年度 第1学年 未来へつなぐ学び(キャリア教育)年間指導計画・系統表

未来へつなぐ学び(キャリア教育)を通して第1学年で育てたい力												
学期	1			2			3					
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
日常等				キャリア振り返り ☆1学期を振り返ろう ★					キャリア振り返り ☆2学期を振り返ろう ★	「キャリア・オリエンテーション」 ☆3学期の「なりたい自分」を決めよう ★		
児童集会				トーキングカード ★								
生活科				「がっこう だいすき」 ☆学校にいる人たちと仲良くなる ☆見つけたことを伝えよう ★								
各教科												
道徳科												
学級活動												

《キャリアA》



<国語科 ともだちのこと、しらせよう>

《キャリアA》



<生活科 じぶんでできるよ>

《キャリアA》



<図画工作科 かざってなにいれよう>

<実践してみて>

- ・国語科「ともだちのこと、しらせよう」の学習では、友達のことを詳しく知らせるためにインタビューでどのような質問をするとよいか考えたり、完成した紹介文を発表し合ったりすることを通して、「かかわる力」につながることを児童と共有しながら学習することができた。
- ・生活科「じぶんでできるよ」の学習では、自分の一日を振り返り、家族の一員として自分ができることを考えて実践したり、家族にインタビューすることを通して、家族の思いを知り、家族のためにできることを考えて実践したりした。活動を通して、「見つめる力」「イメージする力」を高めることができた。
- ・図画工作科「かざってなにいれよう」の学習では、「箱に〇〇を入れて使いたい」「△△に置いて〇〇を入れたい」という思いを基に、一人ひとり飾りの材料や色、形、付け方等を考え、計画を立てて作品作りに取り組んだ。それらを通して、「解決する力」を高めることができた。

キャリア教育実践記録（2年生）

令和3年度 第2学年 未来へつなぐ学び（キャリア教育）年間指導計画・系統表

未来へつなぐ学び（キャリア教育）を通して第2学年で育たい力	
 （かかわる力） 相手の気持ちを大切に、関わることができる。	 （見つける力） 自分のよいところや成長したところ分かる。
 （解決する力） めあてに向かって、活動に取り組むことができる。	 （イメージする力） 身近な人々の思いをもとに、自分にできることを考えることができる。

学期	1						2			3		
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
日常等				キャリア振り返り ☆1学期を振り返ろう					キャリア振り返り ☆2学期を振り返ろう	「キャリア・オリエンテーション」 ☆3学期の「なりたい自分」を決めよう		
児童集会				学級の中の役割（係活動等） ☆学級をよりよくしよう					学級の中の役割（係活動等） ☆学級をよりよくしよう	学級の中の役割（係活動等） ☆学級をよりよくしよう		
生活科		「1年生をむかえよう」 ☆1年生に学校のことを教えてあげよう				「うごくうごく わたしのおもちゃ」 ☆1年生をおもちゃランドへ招待しよう				「もっとなかよししまちたんけん」 ☆地域のとなかよくなるよう		「あしたへジャンプ」 ☆自分の成長を振り返って、大きくなった自分のことをまとめよう。3年生になったら、やりたいことや頑張りたいことを考えよう
各教科			体育科「水遊び」 ☆自分の決めた目標に向かって練習しよう				国語科「そらだんにのってください」 ☆友達との考えのよいところや、自分の考えと同じところや違うところはどこだろう					国語科「あしたのぼんぼり」 ☆詳しく聞いて、できごとや気持ちが伝わるように書こう
道徳科		「みほちゃん、とまりのせきのますだく」 ☆自分の気持ちを相手に分かるように伝えよう		「のぼく、むかし」 ☆みんなに守られている大切な命について考えよう				「とおるさんのゆめ」 ☆友達との関わりを通して、自分のよいところを見つけよう				
学級活動	「キャリア・オリエンテーション」 ☆キャリア教育で育てたい力を知って、1学期の「なりたい自分」を決めよう						「キャリア・オリエンテーション」 ☆キャリア教育で育てたい力を知って、2学期の「なりたい自分」を決めよう					キャリア振り返り ☆1学期のキャリア教育で学んだことを振り返り来年度につなげる

《キャリアB》



〈国語科 あつたらしいなこんなもの〉

《キャリアB》



〈国語科 どうぶつ園のじゅうい〉

《キャリアA》



〈生活科 うごくうごくわたしのおもちゃ〉

《キャリアA》



〈国語科 そらだんにのってください〉

〈実践してみて〉

- ・国語科「あつたらしいなこんなもの」では、自分があつたらしいなと思うものについて、友達と質問し合うことが自分の考えを深め「かかわる力」につながることを自覚しながら学習することができた。「どうぶつ園のじゅうい」では、文章の内容と自分の体験を結び付けて感想をもつ学習を通して、「イメージする力」を身に付けることができた。「そらだんにのってください」では、自分の相談事や友達の相談事に対する自分の考えを伝え合った。そして「かかわる力」を高めることにつながることができた。
- ・生活科「うごくうごくわたしのおもちゃ」では、おもちゃをどのように作るか計画を立てて、おもちゃを作ったり遊び方を考えたりすることが「解決する力」、おもちゃの作り方や遊び方について友達と話し合ったり一緒に遊んだりすることが「かかわる力」につながることを意識して学習に取り組むことができた。しかし、2つのキャリア教育の目標を立て、時間ごとに、教科のめあてとどちらの力につながるのかを確認して共有したが、どちらとつながるのか迷ってしまった子供もいた。実態に合わせて、1つに絞って展開することも再考していきたい。

キャリア教育実践記録（3年生）

令和3年度 第3学年 未来へつなぐ学び(キャリア教育)年間指導計画・系統表

未来へつなぐ学び(キャリア教育)を通して第3学年で育てたい力														
<p>♡ (かかわる力) 相手の思いを考えながら聴き、それを基に自分の思いや考えを伝えることができる。</p> <p>★ (見つめる力) 自分のよさに気付くことができる。</p>														
<p>🚩 (解決する力) 自分なりのめあてをもって、課題に取り組むことができる。</p> <p>💡 (イメージする力) 身近な人々との関わりをもち、身近な仕事と自分の生活とのつながりを考えることができる。</p>														
学期	1			2			3			4				
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
日常等	★ 友達の良いことみつけ			🚩	★ 友達の良いことみつけ			★ 友達の良いことみつけ			★ 友達の良いことみつけ			
児童集会	「原っ子運動会」 ☆みんなと一緒に運動会を盛り上げ、成功させよう			「原っ子発表会」 ☆みんなと一緒に地域のよさやジャガイモについて分かったことを発表しよう			「6年生を送る会」 ☆心なげに感謝の気持ちを伝えよう							
原っ子タイム	「三方原のジャガイモのひみつ発見」 ☆ジャガイモのひみつを見付けよう			「三方原のジャガイモのひみつ発見Ⅱ」 ☆ジャガイモのひみつを伝えよう			「三方原のジャガイモのひみつ発見Ⅲ」 ☆作ったジャガイモを販売(12月)して地域の人によさを 知ってもらおう			「三方原のジャガイモのひみつ発見Ⅳ」 ☆活動を振り返り、自分たちの思いを伝えよう				
各教科	国語科「もったいない家財の物語」 ☆知りたことを考えて、質問しよう			社会科「農家の仕事」 ☆農家の仕事の様子やわたしたちの生活とのつながりを調べよう			国語科「はんでん屋をまわろう」 ☆目的や進路を考えながら話し合おう			体育科「セソール」 ☆友達と協力し合い、仲間を応援しよう				
道徳科	「わたしの町」 ☆地域の良さについて考えよう			「たのしみばさきになる」 ☆めあてに向かって努力することについて考えよう			「ぼくらさきでなごころ」 ☆自分のよさを知らう							
学級活動	「キャリア・オリエンテーション」 ☆キャリア教育で育てたい力を振り返って、1学期の「なりたい自分」を決めよう			「キャリア・オリエンテーション」 ☆キャリア教育での2学期の「なりたい自分」を決めよう			「キャリア・オリエンテーション」 ☆1年間のキャリア教育で学んだことを振り返り来年度につなげる							

《キャリアA》

《キャリアA》

《キャリアA》



＜社会科 農家の仕事＞



＜社会科 店ではたらく人＞



＜原っ子タイム ジャガイモの販売＞

＜実践してみて＞

- ・社会科や原っ子タイム（総合的な学習の時間）の目標と、3年生の「キャリア教育で育てたい力」との重なりが大きく、効果的に「未来をつなぐ学び」（キャリア教育）を展開することができ、意図的・計画的に教科等横断的な学習として、展開することができた。
- ・社会科「農家の仕事」では、チンゲンサイの生産量において浜松市が全国一である理由を予想する活動を通して、子供と共に単元を貫く問いや学習計画を立てた。この活動により子供が学習の見通しを明確にもって学習に取り組み、主体的に問題解決をしようと力を付けることができた。
- ・社会科「店ではたらく人」では、スーパーマーケットの見学を通して気付いた販売の工夫を取り入れたりハーサル店を開き、全体で話し合うことで、販売の仕事に携わる人々の思いや願いを理解することができた。
- ・原っ子タイム「三方原のジャガイモのひみつ発見Ⅲ」（作ったジャガイモを販売しよう）の活動を通して、教室での学びが社会や自分の将来につながっていくことを実感することができた。

キャリア教育実践記録（4年生）

令和3年度 第4学年 未来へつなぐ学び(キャリア教育)年間指導計画・系統表

未来へつなぐ学び(キャリア教育)を通して第4学年で育てたい力														
(かかわる力) 相手の気持ちや考えを理解して、関わることができる。			(見つめる力) 自分のよさや成長に気づき、伸ばそうとする。						(解決する力) 目標をもち、計画を立て、解決に向け取り組むことができる。			(イメージする力) 身近な人々の生き方について関心をもつことができる。		
学期	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
日常等			前について考える日 ☆自分の大切さについて 考えよう	キヤリア振り返り ☆1学期を振り返ろう								キヤリア振り返り ☆2学期を振り返ろう	「キャリア・オリエンテーション」 ☆3学期の「なりたい自分」 を決めよう	
児童集会			「原っ子運動会」 ☆みんなと一緒に 運動会を盛り上げ、 成功させよう	「原っ子発表会」 ☆学年の目標に向かって、 これまでの学習の成果を 発表しよう									「6年生を送る会」 ☆6年生に感謝の 気持ちを伝えよう	
原っ子タイム			「やさしさを手から手へ」 ☆様々な立場の人について知ろう	「やさしさを手から手へ」 ☆お年寄りや仲良くなるよう									「二分の一人入式をしよう」 ☆自分の成長を振り返り、自分の将来や 生き方について考えよう	
各教科			国語科「新聞を作ろう」 ☆自分の考えたことを 調べて、まとめよう	国語科「クラスみんな で決めよう」には ☆考えを伝え合いな がら、よい話し合い をしよう	社会科「きょう土の伝統・文 化と先人たち」 ☆きょう土の発展に尽くした 先人の生き方を知ろう							図画工作科 「カードで伝える気持ち」 ☆気持ちの伝わる カードを作ろう	国語科「しもの ときにそなえよう」 ☆自分の考えに 基づいて、まとめよう	
道徳科	「夢は世界一の プロ野球マスコット」 ☆自分長所を 伸ばそう	心と心のあ いあ ☆本当の親切 について考えよう		「一歩一歩の積み重ね 伊能忠敬」 ☆諦めずに努力を続ける ことの大切さを考えよう	「ゆめに向かって泳ぐ 寺川鏡」 ☆諦めずに努力を 続ける大切さを考え よう									
学級活動	「キャリア・オリ ンテーション」 ☆キャリア教育で 育てたい自分を 決めよう			「キャリア・オリ ンテーション」 ☆キャリア教育で 2学期の「なりたい 自分」を決めよう										「キャリア振り返り」 ☆1年間のキャリア 教育で学んだこと を振り返り来年度に つなげる

《キャリアB》



＜社会科 自然災害からくらしを守る＞

《キャリアB》



＜体育科 キャッチバレーボール＞

《キャリアA》



＜社会科 郷土の伝統・文化と先人たち＞

＜実践してみよう＞

- ・ 社会科の学習においては、キャリア教育年間指導計画にある単元（キャリアA）だけでなく、どの単元においても「解決する力」の育成につながるため、キャリアBとして設定し、効果的に「未来につなぐ学び」（キャリア教育）を展開することができた。
- ・ 社会科「自然災害からくらしを守る」では、導入で動画や資料を見ることから課題意識をもち、自分たちで学習を見通した学習計画表をGoogleWorkspace「スプレッドシート」で作成することで、主体的に追究・解決に取り組んだ。また、ミライシード「ムーブノート」を使って自分の考えや友達の考えを共有・比較したり、GoogleWorkspace「Jamboard」を使って分類・整理しながら対話したりすることによって、どの子供も意欲的に学習に取り組む姿が見られた。ICTを活用して、効果的に学びを広げ、深めることについては、今後も研修していく必要性を感じた。
- ・ 体育科「キャッチバレーボール」では、教科の目標「考えたことを友達に伝える」や「仲良く運動をする」と、キャリア教育で育てたい力「かかわる力」との重なりが大きいいため、作戦を話し合ったり、協力してゲームをしたりする中で、キャリア教育の充実に直接的につながった。

キャリア教育実践記録（5年生）

令和3年度 第5学年 未来へつなぐ学び(キャリア教育)年間指導計画・系統表

未来へつなぐ学び(キャリア教育)を通して第5学年で育てたい力	
<p>♡ (かかわる力) 相手の気持ちや考えを理解して関わることができる。</p> <p>🚩 (解決する力) 進んで課題を見つけ、解決することができる。</p>	<p>★ (見つめる力) 自分の長所と短所を見つめ、自分を高めようとする目標をもって生活することができる。</p> <p>💡 (イメージする力) 自分の社会のつながりについて考え、今後の自分を見通すことができる。</p>

学期	1			2			3						
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
日常等	★ トーキングカード			★ キヤリア振り返り ☆1学期を振り返ろう			★ 良いことを見つけ			★ キヤリア振り返り ☆2学期を振り返ろう		★ 1分間スピーチ	
児童集会	「原っ子運動会」 ☆自分の目標に向かって努力しよう					「野外活動」 ☆野外活動を通して、仲間とちと仲良くなる		「原っ子発表会」 ☆思いの学びを発表し合い、仲間のよさを認め、自分のよさをもっと伸ばそう				「6年生を送る会」 ☆学校全体で協力し自分の役割を見つけ、計画、運営を行うことを通じて、互いの良さを見つけよう	
原っ子タイム			「三方原の現在・過去・未来」 ☆三方原や浜松の歴史を知ろう			「三方原の現在・過去・未来」 ☆三方原や浜松の課題を探ろう						「三方原の現在・過去・未来」 ☆SDGsを考えた三方原や浜松でできることを考えよう	
各教科			社会科「わたしたちの生活と食糧生産」 ☆日本の食糧生産の課題と、自分たちの生活について考えよう				家庭科「食べて元気に」 ☆食の安全・安心について考えよう		国語科「やなせたけーアソビ」 ☆食の安全・安心について考えよう		国語科「よりよい学校生活のために」 ☆立派な人間として、積極的に話し合い、考えを認めあおう		国語科「伝えたい思い」 ☆自分の思いを伝えるために材料やアイデアを生かして表現しよう
道徳科	「たからもの」 ☆糧所を改め、長所をのびす			「糧所の絆」 ☆働くことや社会貢献する意義を考えよう			「長崎商運の人生は七転び八起き」 ☆しげきに努力する						
学級活動	「キャリア・オリエンテーション」 ☆キャリア教育で育てたい力を知って、1学期の「なりたい自分」を決めよう					「キャリア・オリエンテーション」 ☆キャリア教育で育てたい力を知って、2学期の「なりたい自分」を決めよう						「キャリア振り返り」 ☆1年間のキャリア教育で学んだことを振り返り来年度につなげる	

《キャリアA》



<国語科 よりよい学校生活のために>

《キャリアB》



<外国語 What would you like?>

《キャリアB》



<国語科 たずねびと>

<実践してみても>

- ・国語科「よりよい学校生活のために」の単元目標「互いの立場を明確にして、考えを広げたり、まとめたりすることができる。」は、育てたい力の「相手の気持ちや考えを理解して関わることができる。」と「進んで課題を見つけ、解決することができる。」と大きく重なり、児童は他のメンバーの考えを理解し、尊重しながら協力し合ってグループの解決策を相談する姿が見られた。
- ・外国語科「What would you like?」では、教科の目標である「既習事項を使ってお店で丁寧に注文したり、店員とやり取りをしたりすることができる」という目標が育てたい力「かかわる力」と重なるため、キャリアAではないがキャリアBと設定して実践を行った。買い物の場面では、定型文だけではやり取りが十分にできないことに気付き、相手とよりよく関わるには、定型文以外のアイコンタクトや言葉に反応する方法が効果的であることに気付くことができた。
- ・国語科「たずねびと」では、キャリアBとして設定し、「イメージする力」を高めるために、学習を通して戦争や平和について考えたことを伝え合い、自分が生きる未来がどんな世の中でありたいか、そのために何かできるかについて話し合った。どの子も自分の考えを持ち、進んで発言した。だれも幸せにならない戦争は決してしてはいけない、当たり前で生活ができることは幸せなこと、戦争のことを多くの人に伝えたいなどの思いを持つことができた。

キャリア教育実践記録（6年生）

令和3年度 第6学年 未来へつなぐ学び(キャリア教育)年間指導計画・系統表

未来へつなぐ学び(キャリア教育)を通して第6学年で育てたい力												
学期	1			2			3					
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
日常等				キャリア振り返り ☆1学期を振り返ろう					キャリア振り返り ☆2学期を振り返ろう	キャリア・オリエンテーション ☆3学期の「なりたい自分」を決めよう		
児童集会							「修学旅行」 ☆身の回りで働いている人たちの仕事の内容や思いについて考えよう					「卒業式」 ☆小学校生活を振り返り、これからの中学校生活に生かそう
原っ子タイム				「働くってなんだろうⅠ」 ☆三方原の町には、どんな仕事があるだろう			「働くってなんだろうⅡ」 ☆身近な人たちの仕事を知ろう ☆興味のある仕事について調べてみよう					「働くってなんだろうⅢ」 ☆将来の夢について具体的に調べ、発表しよう
各教科	外国語科「This is me」 ☆名前や好きなこと、誕生日を伝え合おう		家庭科「できることを増やしてクッキング」 ☆おいしく食べるために、調理の仕方について考えよう				国語科「みんなが楽しそうに働くこと」 ☆目的や条件に応じて、計画的に話し合おう		社会科「江戸幕府と政治の安定」 ☆江戸幕府が長く続いた理由を考えよう			国語科「海の命」 ☆人の生き方について話し合おう
道徳科	「人生を変えるのは自分」 ☆夢や目標をもち、困難があってもくじけずに努力しようとする心構えを育てよう						「自分を守るために」 ☆困難を乗り越えてよりよく生きようとする心構えを育てよう					「卒業に向けて」 ☆自由を大切にし、責任ある行動をする
学級活動	「キャリア・オリエンテーション」 ☆キャリア教育で育てたい力を知って、1学期の「なりたい自分」を決めよう	「委員会活動」 ☆よりよい学校生活を送るために、できることは何だろう					「学活「自分の役割」」 ☆自分の役割を振り返り、より学級や学校に貢献できるように努力目標を立てよう					学活「感謝の気持ちを伝えよう」 ☆感謝の気持ちを伝えよう ☆中学に向けての心構えをもとう
												キャリア振り返り ☆1年間のキャリア教育で学んだことを振り返り中学校につなげる

《キャリアA》

《キャリアB》

《キャリアA》



＜原っ子タイム ゲストティーチャー＞



＜理科 てこのはたらき＞



＜国語科 海の命＞

＜実践してみて＞

- ・キャリアオリエンテーションにより、キャリア教育で身に付けたい力の名称が変わっても、その意味や目標を理解している様子が見られた。普段の授業でも、本時の学習活動がキャリア教育のどの目標と関わりがあるのかつづやく児童は多かった。
- ・総合では、ゲストティーチャーを招いてインタビューをしたり、修学旅行で添乗員やホテルマンに話を聞いたりした。手紙や感想文を書く活動を通して将来について考えを深め、「イメージする力」を高めることをねらった学習を行うことができた。
- ・理科「てこのはたらき」では、課題に対して予想→実験→考察という学習展開の中で、「解決する力」を高めることができた。グループで話し合いながら、おもりの重さと支点までの長さにおける法則を帰納的に考え、解決することができた。
- ・国語科「海の命」では登場人物の生き方について話し合いながら考えることを通して、自らの生き方についても考えたことを文章に表した。初発の感想と比べて、自分の将来について考えて書けた児童が多く、「イメージする力」の高まりが感じられた。

キャリア教育実践記録（原の子学級）

令和3年度 原の子学級 未来へつなぐ学び(キャリア教育)年間指導計画・系統表

未来へつなぐ学び(キャリア教育)を通して原の子学級で育てたい力												
♡ (かかわる力) 相手の気持ちを考えて、関わろうとすることができる。			☆ (見つめる力) 自分の成長のために学ぼうとすることができる。			★ (見つける力) いろいろな活動を楽しみ、次の活動へのやる気をもつことができる。			🗨️ (イメージする力)			
🚩 (解決する力) なぜを解決しようとするすることができる。												
学期	1			2			3			3		
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
日常生活				「キャリア祭り」 ★1学期を振り返ろう					「キャリア祭り」 ★2学期を振り返ろう	「キャリア・オリエンテーション」 ★キャリア教育での3学期の「なりたい自分」を決めよう		
児童集会		「原っ子運動会」 ★友達と協力しながら技術を完成しよう ★種目や係活動を通して、委員会を成功させよう					「野外活動(5年)」 ★友達と協力して仲間と活動しよう		「原っ子発表会」 ★学年・学年の友達と協力しながら、発表発表会を成功させよう			
生活単元			「原の子祭り」 ★友達と協力しながら、通常の学級の友達を招待しよう		「チャレンジ発表会」 ★創意工夫をし、進んで自分ができていることを発表しよう			「都田南小との交流」 ★都田南小の友達と交流しよう			「お別れ会」 ★お話を聞いた原の子の6年生に感謝の気持ちを届けよう	
自立活動		「上靴洗いをしよう」 ★自分の上靴を自分で洗おう ★友達と一緒に活動しよう				「友達と仲良くなる」 ★友達の意見を聞いて、自分の意見を伝えよう ★コミュニケーション能力を高めよう					「1年間の感謝を表そう」 ★きれいにしよう場所を決めて、発表しよう ★きれいに掃除しよう	
原っ子タイム	「三方原の野菜を育てよう(サツマイモ、ポップコーン)」 ★野菜の生長の様子を観察する ★収穫した野菜を調理する ★草取り、水やりなど世話をする						「三方原の野菜を育てよう(ダイコン)」 ★野菜の生長の様子を観察する ★収穫した野菜を調理する ★草取り、水やりなど世話をする					
道徳科	「かがやき発見」 ★自分の好きなことや得意なことを伸ばそう			★自分の好きなことや得意なことを増やそう			★調べたことや身に付けたことをまとめたり、発表したりしよう					
学級活動	「キャリア・オリエンテーション」 ★キャリア教育で育てたい力を知って、1学期の「なりたい自分」を決めよう					「キャリア・オリエンテーション」 ★キャリア教育で育てたい力を知って、2学期の「なりたい自分」を決めよう						「キャリア祭り」 ★1年間のキャリア教育で学んだことを振り返り来年度につなげる

《キャリアA》



〈生活単元学習 原の子祭り〉

《キャリアA》



〈自立活動 友達と仲良くなろう〉

《キャリアB》



〈国語科 山小屋で三日間過ごすには〉

〈実践してみて〉

- 生活単元学習の学習においては、多くの活動の中で、特に力を入れて取り組むものをキャリアAとして位置付けた。オリエンテーションや振り返りの時間を設けることで、子供たちの中でも、4つの付けた力についての理解が深まり、効果的に活動に取り組むことができた。
- 自立活動では、知的学級と自閉症・情緒学級のねらいが異なるため、キャリア教育年間指導計画には別にキャリアAの位置づけを行った。その結果、クラスの実態に合わせた単元構想を練り、単元開発を行うことができた。「友達と仲良くなろう」の学習では、未来へつなぐ一言で視覚支援として紙芝居形式で伝えた。かかわる力の理解をより深めることができた。
- キャリアBの学習では、クラスの実態に応じて、国語科、図画工作科、学級活動、などの学習に取り組んだ。国語科「山小屋で三日間過ごすには」の学習では、子供の反応を見ながらつぶやきを拾い、話を教師がコーディネートすることにより、かかわる力についての理解を深めることができた。キャリアBについては今後も児童の実態に合わせて単元構想を進めていきたい。